

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン及び大会中止規程

1 感染症対策ガイドライン

本ガイドラインは、参加者、関係者、市民等の安全を確保するために、日本陸上競技連盟のロードレース競技会ガイダンスの基準等をもとに作成したものです。なお、新型コロナウイルス感染状況により変更となる可能性がございます。

下記の項目をよくお読みいただき、内容を承諾したうえで大会にご参加いただき、安心・安全な大会運営にご協力くださいますようお願いいたします。

◆ 感染症対策のための誓約事項

お申込みをいただいた場合には、以下の事項を了承し、遵守することを誓約いただいたものとします。

- 1 本大会の感染症対策や大会中止規程、申込規約、個人情報の取扱内容について了承します。
- 2 以下の場合、参加を辞退します。
 - ① 大会当日に発熱した場合や、大会前1週間以内に**体調管理チェックシート**（ナンバーカードと一緒に送ります。）の項目に当てはまる症状がある場合。
 - ② 新型コロナウイルス感染症陽性と診断された方との濃厚接触がある場合。
 - ③ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ④ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- 3 イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に報告し、自治体や保健所等の調査に協力します。
- 4 大会後に感染症を発症した参加者が発見された場合には、その感染経路の特定に協力します。

◆ 大会前

- ・ 本大会にご参加される方は、事前送付される体調管理チェックシートに基づき、大会1週間前の体調確認・検温結果を記録してください。体調管理チェックシートは、大会後提出していただく場合がありますので、正確に記入をお願いいたします。
- ・ 大会前1週間以内に**体調管理チェックシート**の項目に当てはまる症状がある場合は、参加を辞退してください。この場合の参加料返金はありません。

◆ 大会当日

(1) 入場前

- ・ 各自検温を行い、発熱がある場合は、参加を辞退してください。
- ・ その他体調に異常がある場合にも参加を辞退してください。

(2) 会場にて

- ・ 会場内では、マスク等の着用等、感染防止対策にご協力ください。大会が求める感染防止対策に従っていただけない場合は、参加をお断りする場合があります。この場合の参加料返金はありません。
- ・ 荷物預かり所や更衣室などでは滞留せず、速やかに行動するようご協力ください。
- ・ 建物内では密を避けるように、隣の方と十分な距離をとっていただくようお願い致します。また、混雑時にはスタッフによる利用人数の制限を行います。人数制限による出走遅れなどについては一切責任を負いません。予め走れる服装でご来場いただき、競技終了後のみ更衣室を使用するなど、混雑解消にご協力ください。
- ・ 会場内にゴミ箱は設置いたしません。ゴミやマスク、ドリンク等は各自で持ち帰り、処分してください。
- ・ 設置してあるアルコール消毒などをこまめに利用して感染予防に努めるようご協力ください。

- (3) 競技中
 - ・ スタート地点への移動・待機やフィニッシュ後は、特に密の可能性が高いため、マスク等を着用してください。競技中は各自の判断により着用してください。
 - ・ 今大会は、密を避けるためウェーブスタートを導入します。
 - ・ 可能な限り、他の参加者との間隔を取ってください。
 - ・ 唾や痰を極力吐かないでください。
- (4) 競技終了後
 - ・ 滞留を防ぐため、当日の記録速報は会場に掲出いたしません。後日大会 WEB サイトに掲載いたします。
 - ・ 完走証はWEB のみの発行とし、紙面での発行はいたしません。
 - ・ 表彰式は行いません。表彰対象者には、後日、賞状と副賞をお送りさせていただきます。
 - ・ 更衣室などで密にならないようご注意ください。
 - ・ 会場内には滞留せず、速やかに退場するようご協力ください。
 - ・ ゴミやマスク、ドリンク等は各自で持ち帰るようご協力ください。
- ◆ 大会終了後
 - ・ 大会終了後 2 週間の体調管理・検温結果を記録してください。
 - ・ 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染が発覚した場合は、主催者に対して濃厚接触者の有無等についてご報告ください。
- ◆ その他
 - (1) 観戦・応援について
 - ・ 感染症対策をしっかりと実施し、密を避けて応援してください。
 - ・ 声を出しての応援はご遠慮ください。
 - (2) 大会スタッフについて
 - ・ 本大会の運営スタッフは、マスク、ビニール手袋等を着用します。
 - (3) 体調不良がある参加者・スタッフがいた場合
 - ・ ご自身が体調不良を感じた場合は、速やかに会場内及びコース上の救護スタッフにお申し出ください。
 - ・ 本大会の開催にあたり、新型コロナウイルス感染者が出た場合は、関係機関への情報提供を行うとともに、参加者・大会関係者に、必要に応じてご連絡をさせていただきます。
 - (4) 推奨アプリについて
 - ・ 本大会は、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の利用を推奨しています。ご自身のスマートフォンにインストールしてご利用ください。
 - (5) 保険について
 - ・ 本大会で加入している保険は、感染症は対象外となります。ご了承ください。

2. 新型コロナウイルス感染症に関わる大会中止規定

以下の場合には大会を中止いたします。
参加料については、中止を決定した時点までに生じた費用等を勘案し、返金等対応策を検討いたします。

- 1 大会当日、移動制限や外出自粛等を伴う緊急事態宣言が発令されている場合。
- 2 大会当日、福島県または会津若松市からイベント中止が要請されている場合。
- 3 国内感染状況や感染拡大リスク等を踏まえ、安全な開催が困難であると実行委員会が判断した場合。

3. 主な新型コロナウイルス感染症対策

本大会では、以下の感染症対策を実施します。

- ◆ 大会規模の縮小
 - ・ 競技を10kmの部、5kmの部に限定し、定員を1,260名に削減
 - ・ 式典や関連イベント、応援イベント等の中止
 - ・ 参加者を国内在住者に限定
- ◆ 専門医や管理体制の構築
 - ・ 感染症対策室の設置
 - ・ 医師も含めた医療従事スタッフを現場に配置
- ◆ ソーシャルディスタンスの確保
 - ・ 競技中の密集を避けるためウェーブスタートを実施
 - ・ 完走証をWEB発行に変更
 - ・ 会場での振る舞い等を実施しない
- ◆ 全関係者の体調管理等
 - ・ 1週間前から全ての参加者・関係者は「体調管理チェックシート」により体調や体温を管理
 - ・ アルコール消毒液を各所に配置、更衣室等の換気の実施
 - ・ 大会WEBサイト・交通規制チラシ・看板等に協力文を記載
- ◆ その他
 - ・ 申込方法をインターネットに限定

第33回会津若松市鶴ヶ城ハーフマラソン大会実行委員会事務局

〒965-0871 福島県会津若松市栄町5-17
(会津若松市教育委員会スポーツ推進課内)

電話 0242-39-1306 (月～金8:30～17:00 土・日・祝日休業)
メール sports@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp